



2019年11月8日

各 位

会社名 青山商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長
 兼執行役員社長 青山 理
 兼営業本部長
 (コード番号 8219 東証第一部)
 問合せ先 取 締 役
 兼常務執行役員 山根康一
 総合企画部長
 (TEL 084-920-0050)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。あわせて、2019年8月9日に公表した業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

日本におけるアメリカンイーグル事業について、当社連結子会社である(株)イーグルリテイリングは、2019年12月末日をもって事業を終了する予定であります。現在、米国 American Eagle Outfitters, Inc.との間で、2019年6月7日付「連結子会社の事業譲渡検討等に係る基本合意書締結に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、事業譲渡にむけての交渉を進めております。

交渉の過程で、一部譲渡予定であった店舗の譲渡が見込めなくなったこと(EC事業については譲渡予定)などにより、2020年3月期第2四半期累計期間の連結業績に、事業整理損失69億98百万円(内56億22百万円は第1四半期会計期間に計上済)を計上いたしました。

あわせて、2020年3月期通期の個別業績に、上記事業整理損失に関連投資不動産の減損損失等を加えた78億90百万円を特別損失として計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

なお、事業譲渡にむけての交渉は継続中であり、内容が確定し開示が必要な場合には、改めてお知らせいたします。

2. 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日) (単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	245,300	11,300	12,600	3,000	60円2銭
今回修正予想(B)	235,500	9,000	9,700	△2,000	△39円72銭
増減額(B-A)	△9,800	△2,300	△2,900	△5,000	—
増減率(%)	△4.0	△20.4	△23.0	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	250,300	14,629	15,611	5,723	114円32銭

2020年3月期通期個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日) (単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	178,200	9,200	10,900	6,100	122円5銭
今回修正予想(B)	171,500	7,000	6,600	△3,600	△71円50銭
増減額(B-A)	△6,700	△2,200	△4,300	△9,700	—
増減率(%)	△3.8	△23.9	△39.4	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	184,573	12,653	12,578	3,831	76円53銭

3. 修正の理由

<連結業績予想>

ビジネスウェア事業及びカジュアル事業の業績が前回予想を大幅に下回る見込みであること、あわせて、上記特別損失を計上したことなどから、売上高、利益ともに前回予想を大幅に下回る見込みであります。

<個別業績予想>

青山商事(株)ビジネスウェア事業において、オフィスウェアのさらなるカジュアル化などによる市場環境の変化に対応するため、中長期的な業績回復を目指した、ビジネスウェア事業再構築のプロジェクトを進めており、その第一歩として、10月より新価格への価格改定を実施しております。

しかしながら、足元の売上状況や上記市場環境の変化等を勘案し、下期については、既存店売上高前期比を92%と予想いたしました。

あわせて、上記特別損失を計上する見込みであることなどから、売上高、利益ともに前回予想を大幅に下回る見込みであります。

なお、ビジネスウェア事業の既存店売上高前期比の前提は下記のとおりであります。

上期実績（前回発表予想）	下期予想（前回発表予想）	通期予想（前回発表予想）
94.7%（96.0%）	92.0%（98.0%）	93.0%（97.2%）

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上